

伊勢崎市3病院合同災害救護訓練について

～Big Rescue Iseaki～

市民病院 経営企画部企画財政課

伊勢崎市民病院、伊勢崎佐波医師会病院、伊勢崎福島病院の3病院合同による災害救護訓練を行います。旧伊勢崎福島病院（移転跡）を会場に、伊勢崎市民病院と伊勢崎佐波医師会病院の災害派遣医療チーム（DMAT）及び伊勢崎市消防本部との連携による災害救護体制の強化を図ります。

記

- 1 日 時 平成25年7月10日（水） 午後2時～3時30分（予定）
- 2 場 所 旧伊勢崎福島病院（伊勢崎市大手町18-10）
- 3 参加病院 伊勢崎市民病院、伊勢崎佐波医師会病院、伊勢崎福島病院
- 4 協力機関 伊勢崎市消防本部、地元大手町三区
- 5 参加人員 総勢80名
- 6 訓練想定 伊勢崎市内に震度6強の大規模地震が発生。伊勢崎市消防本部は、高層建築物の一部が倒壊した災害現場へ出動し、多数の傷病者を確認したため、伊勢崎市民病院と伊勢崎佐波医師会病院の災害派遣医療チーム（DMAT）の出動を要請。

7 主な内容

14:00	消防本部	現場本部、負傷者の救助救出 等
14:10	DMAT	負傷者の再評価、緊急処置 等
14:50	トリアージナース	病院収容前トリアージの実施 等

※「DMAT」（Disaster Medical Assistant Teamの略）

地震などの自然災害や大規模な交通事故等の災害現場で救命処置等を行う災害派遣医療チーム。

伊勢崎市民病院は2チーム、伊勢崎佐波医師会病院は1チーム有している。

※「トリアージナース」

災害医療に関する知識や傷病者の緊急度、重症度を判断する診療前行為（トリアージ）を習得した看護師。

伊勢崎市民病院では、平成23年2月からトリアージナース養成講習会を開催し、平成25年6月末現在で116名のトリアージナースが誕生している。